

## Information News 第302号

いつも大変お世話になっております。ハウス食品分析テクノサービスでございます。

2024年1月27日～2024年2月2日の期間に、関係省庁から発表された食品に関連する情報をWebサイトより抜粋し、お届け致します。日々の活動のお気付きになれば幸いです。

バックナンバーは、弊社ホームページにも掲載しております。  
<https://food-analab.jp/news/index.html#back-number>

### ★★分析テクノからのお知らせ★★

官能評価（1基準ABC評価）の受託を開始いたしました

弊社ではこの度、官能評価（1基準ABC評価）の受託を開始いたしました。

製品特徴やコンセプト等から、評価したい一つの基準を決め、有資格者5名以上、3段階（ABC）で比較品との優劣の評価や、好ましさの評価を実施致します。

また、評価者のコメントもご報告いたします。既存メニューの官能評価と比べ、短納期での実施が可能です。

試験品3検体から承ります。詳細はお問合せください。

★★分析テクノからのお知らせ★★

### <内閣府食品安全委員会>

- 第7回有機フッ素化合物（PFAS）ワーキンググループ会議資料  
<https://www.fsc.go.jp/fscis/meetingMaterial/show/kai20240126so1>

- 「有機フッ素化合物（PFAS）」評価書（案）に関するQ&A  
[https://www.fsc.go.jp/foodsafetyinfo\\_map/pfas\\_faq.html](https://www.fsc.go.jp/foodsafetyinfo_map/pfas_faq.html)

### <厚生労働省>

- 第4回「日本人の食事摂取基準（2025年版）」策定検討会開催案内  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/newpage\\_00093.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/newpage_00093.html)  
⇒日時：令和6年2月9日（金）10:00～12:00

- 健生食輸発 0202 第1号「食品衛生法第26条第3項に基づく検査命令の実施について」（イタリア産食品のアフラトキシンに係る検査命令対象製造者の追加）  
<https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/001202868.pdf>

- 健生食輸発 0131 第1号「令和5年度輸入食品等モニタリング計画」の実施について（韓国産エゴマのインドキサカルブ及びわけぎのヘキサコナゾール、コートジボワール産カカオ豆のアフラトキシン、ネパール産とうもろこしのアフラトキシン並びに中国産スッポンのドキシサイクリン及びしいたけのアセフェート）  
<https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/001201327.pdf>

⇒以下の畜水農産食品及びその加工品について、検査頻度が変更されています。

韓国産エゴマのインドキサカルブ：30%⇒通常（緩和）

韓国産わけぎのヘキサコナゾール：30%⇒通常（緩和）

コートジボワール産カカオ豆のアフラトキシン：30%⇒通常（緩和）

ネパール産とうもろこしのアフラトキシン：30%⇒通常（緩和）

中国産スッポンのドキシサイクリン：30%⇒通常（緩和）

中国産しいたけのアセフェート：30%⇒通常（緩和）

- 健生食監発 0201 第2号「輸入生食用かきの取扱いについて（一部改正）」の一部訂正について  
<https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/001202348.pdf>

- 日本薬局方の一部を改正する件（案）に関する御意見の募集について

<https://public-comment.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495230361&Mode=0>

<農林水産省>

- **地域の農林水産物 6 産品を地理的表示 (GI) として登録**  
[https://www.maff.go.jp/j/press/yusyutu\\_kokusai/chizai/240129.html](https://www.maff.go.jp/j/press/yusyutu_kokusai/chizai/240129.html)  
 ⇒ぐしちゃんピーマン (沖縄県)、大野豆 (香川県)、青森の黒にんにく (青森県)、備前黒皮かぼちゃ (岡山県)、淡路島3年とらふぐ (兵庫県)、西わらび (岩手県) の6産品が地理的表示 (GI) として登録されました。
- **外国人に日本の食文化・食体験の魅力を伝える 食体験「商品」の優秀商品 3 産品を決定!**  
<https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/wasyoku/240130.html>  
 ⇒サクラパスタ (有限会社玉谷製麺所: 山形県)  
 ヘルシー味噌汁体験セット (株式会社石井味噌: 長野県)  
 山柿庵やま柿 (國和産業株式会社: 岡山県)
- **「2023 年の農林水産物・食品の輸出実績」について**  
[https://www.maff.go.jp/j/press/yusyutu\\_kokusai/kikaku/240130.html](https://www.maff.go.jp/j/press/yusyutu_kokusai/kikaku/240130.html)  
 ⇒2023 年の農林水産物・食品の輸出額は、過去最高の 1 兆 4,547 億円となり、2022 年比では 2.9% の増加、額では 407 億円の増加となりました。また輸出先は、1 位が中国、2 位が香港、3 位がアメリカでした。
- **野菜の生育状況及び価格見通し (令和 6 年 2 月) について**  
<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/engei/240131.html>  
 ⇒指定野菜 14 種 (消費量が多く、国民生活にとって重要な野菜として野菜生産出荷安定法で定められた野菜: ダイコン、ニンジン、ハクサイ、キャベツ、ホウレンソウ、ネギ、レタス、キュウリ、ナス、トマト、ピーマン、バレイショ、サトイモ、タマネギ) のうち、**ネギ、バレイショが安め、ハクサイ、キャベツ、タマネギが高め**でそれぞれ推移する見通しです。

<厚生労働省 食品衛生申請等システム掲載の回収情報>

[https://ifas.mhlw.go.jp/faspub/IO\\_S020501.do?Action=a\\_seaAction](https://ifas.mhlw.go.jp/faspub/IO_S020501.do?Action=a_seaAction)

【食品衛生法違反 (おそれ含む)】

<b>農薬/動物用医薬</b>	4 件
神奈川県産西洋にんじん: シメコナゾール基準値超過	
宮崎県産牛肉: 抗寄生虫剤イベルメクチン基準値超過	
兵庫県産アスパラガス: イソプロカルブ、プロフェノホス、フェンプロパトリン基準値超過	
メキシコ産ブルーベリー: ヘキシチアゾクス基準値超過	
<b>異物</b>	2 件
味噌: 金属片 (製造部品の一部)	
発泡性飲料: 金属片 (缶の一部)	
<b>添加物</b>	2 件
栗羊羹: 添加物 (品目不明) 使用基準違反	
キムチ: ソルビン酸基準値超過	
<b>品質異常</b>	1 件
ごま豆腐: レトルト未殺菌	
<b>微生物</b>	1 件
清酒: カビ発生	
計	10 件

【食品表示法違反 (おそれ含む)】

<b>アレルギー</b>	12 件
消費/賞味期限の誤記・欠落	
計	8 件
計	20 件

★★弊社HPの分析項目アクセスランキング★★

期間	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
1/28-	官能/物性	栄養/機能	アレルギー	異物	農薬/動薬
1/21-	官能/物性	アレルギー	栄養/機能	異物	農薬/動薬
1/14-	官能/物性	栄養/機能	アレルギー	異物	農薬/動薬

↓官能評価／物性評価ページはこちらです↓

<https://food-analab.jp/service/flavor.html>



※本メールは、過去に弊社にご依頼を頂いたり、お名刺交換をさせていただいたお客様に配信しております。  
本メールがご不要のお客様は、ご一報いただけましたら、次回より配信を停止致します。  
※万一、お客様のご所属・ご氏名に誤りがございましたらご一報下さい。速やかに修正致します。

---

株式会社ハウス食品分析テクノサービス

Mail: [info2-hts@housefoods.co.jp](mailto:info2-hts@housefoods.co.jp)

〒284-0033 千葉県四街道市鷹の台 1 丁目 4 番

TEL:043-237-5676 FAX:043-237-2912

URL:<https://food-analab.jp/>

---